

第18回漢語橋世界中高生中国語コンテスト日本大会 実施要項

1. 趣 旨

本大会は、中国語を学んでいる日本の中学生・高校生に発表の場を提供し、中国語学習のモチベーションを向上させ、中国語や中国文化の理解を深めることを目的とします。また、本大会優勝者を第18回漢語橋世界中高生中国語コンテストの世界大会出場者として推薦します。

(※中外語言交流合作センターが2008年から開催している漢語橋世界中高生中国語コンテストは、語学学習の成果をアピールする大会として、世界中の中国語学習者の目標となっています。)

2. 日程・会場

日 程:2025年6月14日(土)

会 場:浜離宮朝日小ホール(東京都中央区築地 5-3-2 大江戸線築地市場駅)

3. 主催・後援等

主 催:中華人民共和国駐日本国大使館

実施団体:公益社団法人日本中国友好協会

後 援:小米技術日本株式会社、HSK日本実行委員会株式会社、学研ホールディングス(予定)

4. 参加資格

下記すべてに当てはまる者

- ① 日本に所在する中学校・高等学校(インターナショナルスクール、高等専門学校含む)に在籍している者
- ② 2025年8月末時点で12歳から18歳の者
- ③ 日本国籍の者(中国との二重国籍は不可)
- ④ 主に中国以外の国で生活してきた者
- ⑤ 本人、両親ともに中国語を母語としない者

※検討が必要とされる場合は、事務局にて判断する。

5. 大会内容

下記①②③を審査します。

- ① 暗誦による中国語スピーチ(5分以内)

テーマ「追梦中文，不負韶华」(Fly high with Chinese)

スピーチ原稿は自作の文章に限る。ChatGPTなど生成AIを使用して作成した原稿は不可。すでに他のコンテスト等で発表した原稿は可。

- ② 中国に関する知識問題
- ③ 中国文化芸能披露

例) 中国歌曲、中国舞踊、中国曲芸、中国ゴマ、中国楽器、中国武術、雑技、中国切り絵、漢詩朗読、書道、絵画等

6. 応募方法

(公社)日中友好協会ホームページ(<https://www.j-cfa.com/project/hyq/>)の応募フォームより申し込むこと。大会当日発表するスピーチの音源データもフォームにて添付すること。応募者多数の場合音

源審査を実施し、その結果により出場者を決定する。

※スピーチ音源データの注意事項：

- ・スマートフォン、ipad 等電子機器で音声データを録音すること。
- ・フォームに添付する音声データファイルは mp3、大きさは 7MB 以内とする。

※出場決定後、本人・所属確認のため在学証明または学生証の写しと中国語によるスピーチ原稿(A4ワードファイル)を提出していただきます。

7. 大会開催までのスケジュール

応募受付期間 5月7日(水)10時～5月16日(金)17時

出場者決定・通知 5月26日(月)までにメールで通知

大会開催日 6月14日(土)

※東京近隣在住の参加者には6月13日(金)午後実施するリハーサルへの参加をお願いする場合がございます。

8. 交通費の補助

遠方からの参加者には往復の交通費、宿泊費の一部を補助します。補助金額は大会事務局規定に基づき算出します。

9. 日本大会の出場枠

出場者数:10名程度

10. 表彰

審査員が判定会議を開き入賞者を決定します。1位入賞者は世界大会出場者として推薦します。

また、出場者全員に後援団体賞や優秀賞として電子製品、HSK 受験割引券、中国語オンラインレッスン割引券等が授与されます。

12. 世界大会

1位入賞者を8月以降(詳細日程は後日発表)に中国で開催される第18回「漢語橋」世界中高生中国語コンテスト世界大会に、日本代表として推薦します。世界大会に参加するために必要な航空券・中国滞在費用は世界大会主催者が負担します。また、引率者として協会が指定する先生が同行します。

前回の世界大会は2024年10月14日～29日に北京・天津で開催されました。世界大会上位入賞者には中国の大学の奨学金等が授与されます。

13. その他

コンテスト当日や世界大会の様子は(公社)日中友好協会の機関紙、ホームページ、SNS等に掲載予定です。同様に世界大会主催団体である第18回「漢語橋」中高生中国語コンテスト世界大会組織委員会が運営するホームページ等に掲載する場合があります。また、日本大会、世界大会共に各種メディア、マスコミのインタビューなどが入り、内容が公開されることもありますのでご了承ください。

14. 問い合わせ先

公益社団法人日本中国友好協会 <https://www.j-cfa.com/>

第18回「漢語橋」世界中高生中国語コンテスト日本大会事務局

お問い合わせ先:協会ホームページの専用フォームから問い合わせください。

電話、直接来訪されてのお問い合わせはご遠慮ください。

